

感染症予防事業

(マスク・消毒液・個人防護服セットの購入)

保健福祉部健康増進課

事業費：17,400 千円

事業の概要

新型コロナウイルス感染症の第2波に備えて、感染症対策に必要なマスク・消毒液・個人防護服セットを備蓄するとともに、感染者が増加した際に、感染者に対応する感染症指定医療機関に対して、感染防止対策のための備蓄物品を提供する。

○アルコール手指消毒液（1ℓ×840本）

- ・市役所、公共施設などの出入口などに配置 70本/月×6か月分=420本
- ・霧島市立医師会医療センターへの支援 70本/月×6か月分=420本

○サージカルマスク ※1箱50枚入り

(120箱×50枚=6,000枚)

- ・健（検）診などで、マスクを着用していない市民に対して配布
20箱/月×6か月分=120箱

○個人防護服セット（4,000セット）

(ゴーグル・マスク・ガウン・グローブ・キャップ)

- ・霧島市立医師会医療センターへの支援
20セット/日×31日×6か月分=3,720セット
- ・発熱者等専用避難所従事職員用 280セット

事業費内訳

感染症予防事業 消耗品費 17,400,000 円

(内訳) アルコール手指消毒液 3,247 円×840 本×1.1≒3,000,000 円

サージカルマスク 3,031 円×120 箱×1.1≒400,000 円

個人防護服セット 3,500 円(税込)×4,000 セット=14,000,000 円